



後半開始、上位対決2試合を1勝1分で制し、勢いそのまま名古屋と戦います

6月22日 第19節 アビスパ福岡 (ホームゲーム)

前半戦最後の試合。押し込まれる場面もあったが、バックス陣が頑張り0-0で乗り切りました。J1初昇格チームで首位ターンの偉業は町田が初めて。

6月26日 第20節 ヴィッセル神戸 (アウェイゲーム)

試合前半から神戸ペースで進むが、キーパー谷のファインセーブで無得点に。後半エリキの美しいシュートもあったが0-0で終了。2試合連続の0-0試合。

6月30日 第21節 ガンバ大阪 (アウェイゲーム)

この試合から負傷していたミッチェル・デュークが復帰。前半9分相手ゴールでいなや流れに、これを取り戻したのはデュークのヘッドでした。前半で追いついたゼルビア、相手退場者もあり、後半は藤尾のPK、仙道のダメ押しで3-1での完勝でした。上位対決、2戦を1勝1分けて乗り切りました。

順位	チーム	勝点	試合	勝数	引分数	負数	得点	失点	得失差
1	FC町田ゼルビア	43	21	13	4	4	34	17	17
2	鹿島アントラーズ	38	21	11	5	5	34	25	9
3	ガンバ大阪	38	21	11	5	5	22	17	5
4	ヴィッセル神戸	37	21	11	4	6	30	16	14
5	セレッソ大阪	35	21	9	8	4	29	22	7
6	アビスパ福岡	35	21	9	8	4	22	18	4
7	サンフレッチェ広島	34	21	8	10	3	37	21	16
8	FC東京	33	21	9	6	6	30	27	3
9	浦和レッズ	32	21	9	5	7	34	27	7
10	東京ヴェルディ	30	21	7	9	5	30	34	-4
11	名古屋グランパス	27	21	8	3	10	22	24	-2
12	横浜F・マリノス	26	21	7	5	9	31	31	0
13	柏レイソル	26	21	6	8	7	24	29	-5
14	アルビレックス新潟	25	21	6	7	8	27	30	-3
15	川崎フロンターレ	23	21	5	8	8	29	30	-1
16	ジュビロ磐田	23	21	6	5	10	27	31	-4
17	サガン鳥栖	20	21	6	2	13	26	35	-9
18	京都サンガF.C.	18	21	4	6	11	18	36	-18
19	湘南ベルマーレ	16	21	3	7	11	25	36	-11
20	北海道コンサドーレ札幌	11	21	2	5	14	16	41	-25

7月3日横浜・鳥栖 未消化試合終了。第21節終了

[第19節 ホームゲームでのボランティア活動]

22日のアビスパ福岡戦：15時キックオフ、新規参加の2名を含む18名が参加。

ゲート対応：ビジター無しの3ゲートにわかれ、来場者にプログラムを配付した。16時解散。参加者：メイン2、ゼルビア5、バック上層4 合計11名参加

臨時駐輪場：自転車誘導と整理、安全確保のためスタジアムまでの誘導実施。参加者7名



左：12時ミーティング 右：ゼルビアゲートで配布

○ 今日の対戦相手：名古屋グランパス (現在11位)

ここ5試合0勝4敗1分。現在3連敗中。負けが続く名古屋、長谷川健太監督の采配が注目 前半戦：第2節1-0で町田の勝利(藤尾のヘッド) 町田の快進撃は名古屋から始まった。

○ 対戦成績：ここ5試合は2勝1敗2分け 20節から後半戦開始

節	対戦日	対戦相手	H/A	結果	順位
20	6月26日(水)	ヴィッセル神戸	Away	△ 0-0	1位
21	6月30日(日)	ガンバ大阪	Away	○ 3-1	1位
22	7月6日(土)	名古屋グランパス	Home	Today	
23	7月14日(日)	東京ヴェルディ	Away		
24	7月20日(土)	横浜F・マリノス	Home	国立でのホームゲーム	
25	8月7日(水)	セレッソ大阪	Away		

累積得点：藤尾翔太 8点、オセフン 6点、デューク 3点、平河悠、下田他2点